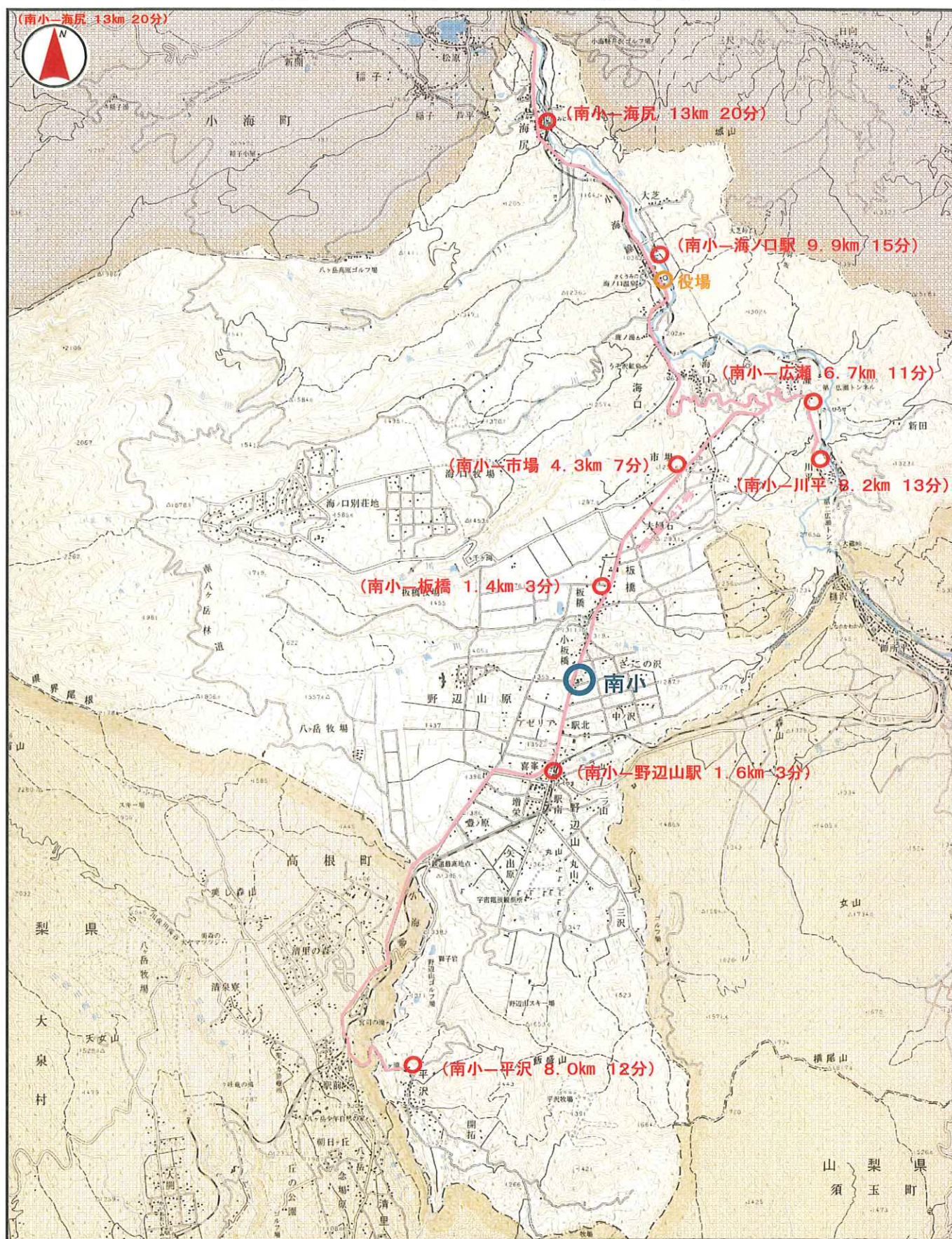
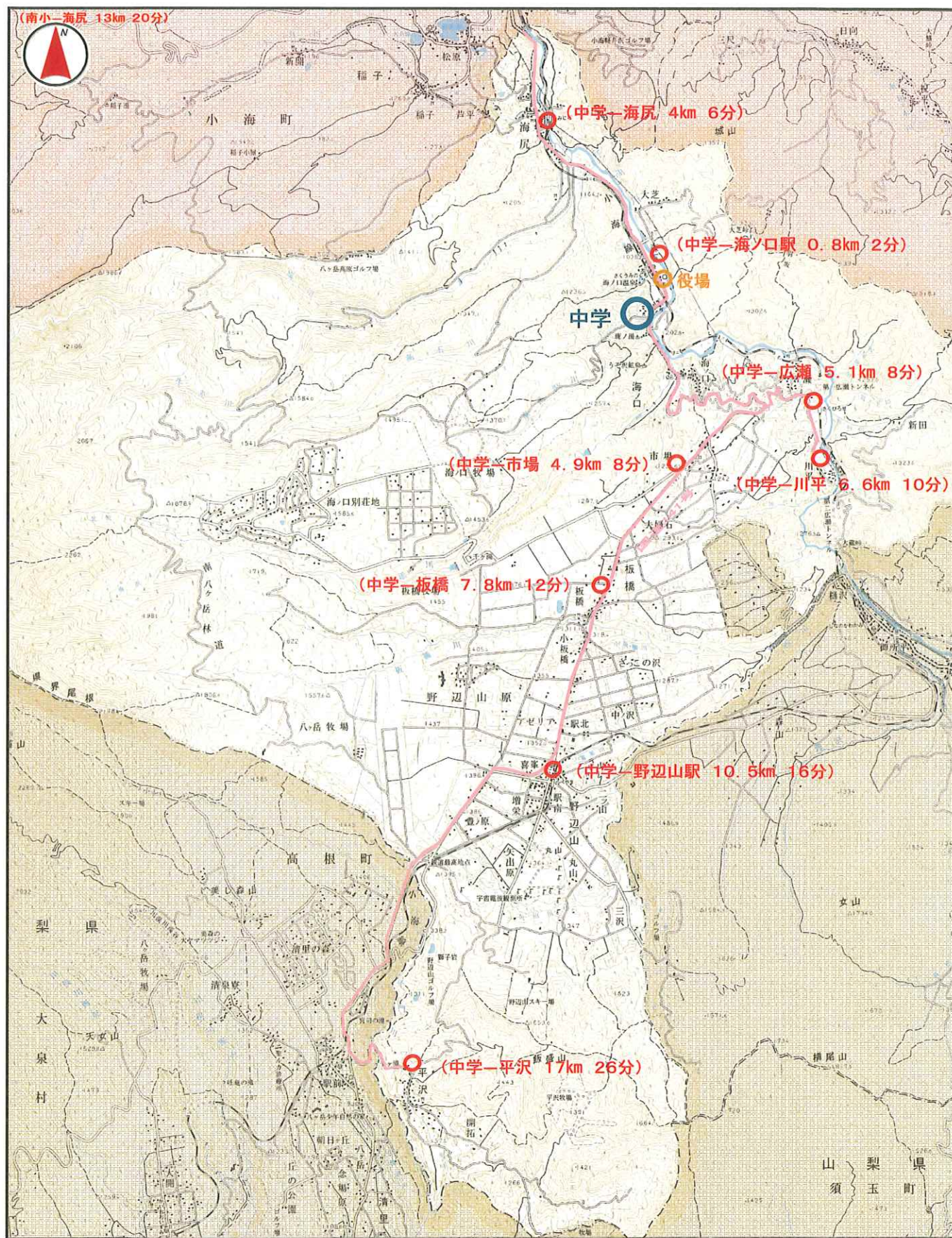


通学時間(～南小敷地)



通学時間(～中学敷地)



防災ハザードマップ (板橋・野辺山)

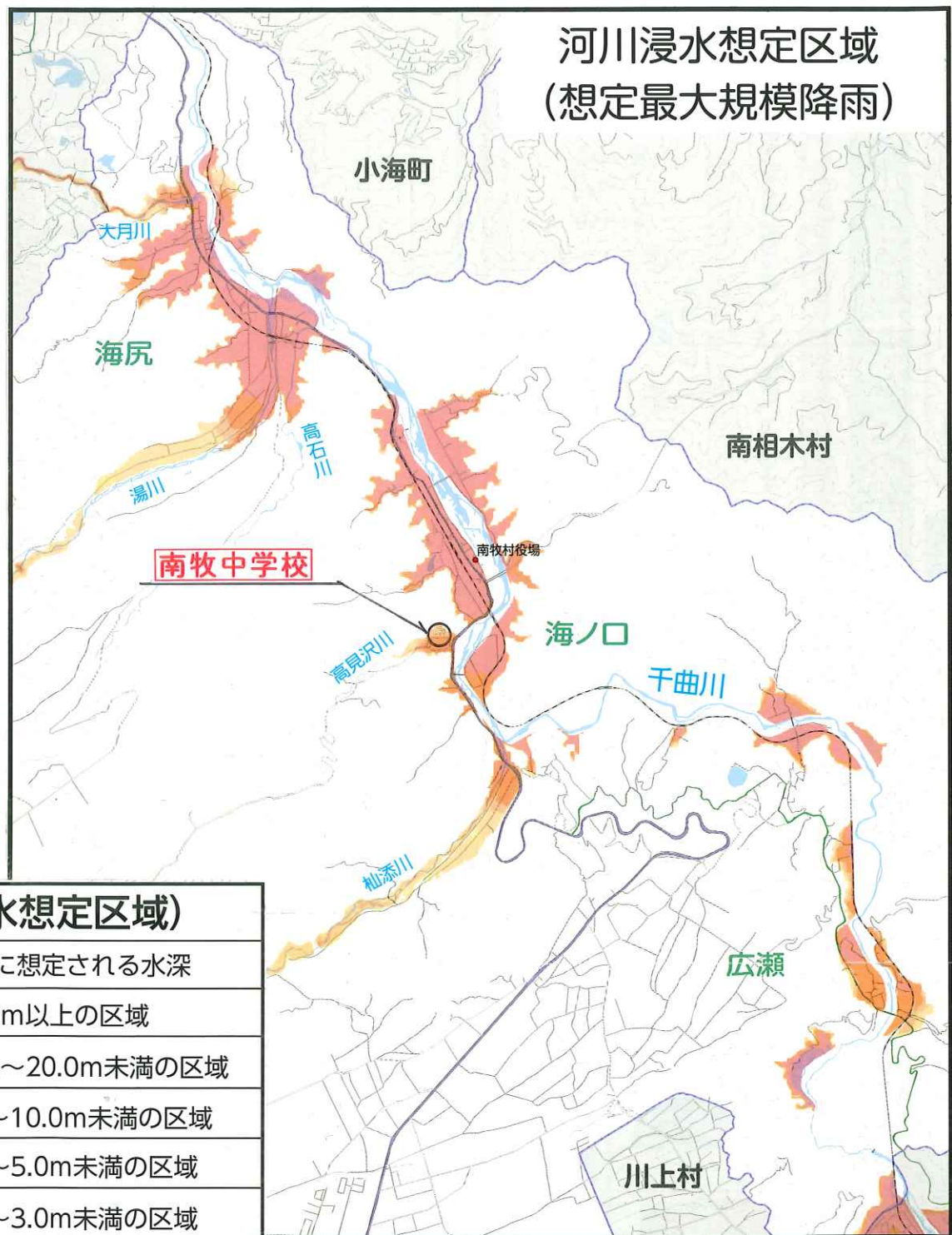


凡例 (土砂災害危険区域)

- 土砂災害特別警戒区域
- 土砂災害警戒区域 (土石流)
- 土砂災害警戒区域 (急傾斜)
- 土砂災害警戒区域 (地すべり)

野辺山

防災ハザードマップ (海ノ口・河川浸水想定区域)



凡例 (浸水想定区域)

浸水した場合に想定される水深

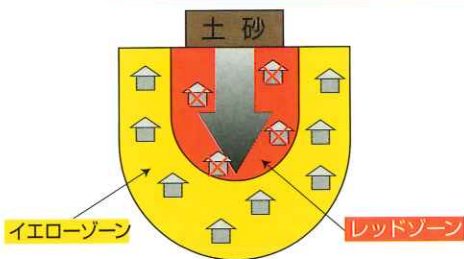
	20.0m以上の区域
	10.0～20.0m未満の区域
	5.0～10.0m未満の区域
	3.0～5.0m未満の区域
	0.5～3.0m未満の区域
	0.5m未満の区域

土砂災害について

土砂災害は、がけ崩れ・地すべり・土石流といった自然現象で地震や雨により発生しやすくなります。

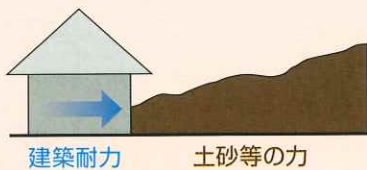
警戒区域と特別警戒区域の設定

基礎調査により **土砂災害特別警戒区域(通称:レッドゾーン)** **土砂災害警戒区域(通称:イエローゾーン)** を設定しています。



特別警戒区域(レッドゾーン)

建築物に損壊が生じ、住民に著しい危害が生じるおそれがある区域



土砂等の力と建築物の耐力を算出し、比較判定により設定する

警戒区域(イエローゾーン)

土砂災害のおそれがある区域

◎地形条件で設定する

・過去に発生した災害の実態から定められた地形の条件

○急傾斜地の崩壊(がけ崩れ)

- ・傾斜度が30度以上で、高さが5m以上の区域
- ・急傾斜地の上端から水平距離が10m以内の区域
- ・急傾斜地の下端から急傾斜地の高さの2倍の区域(最長50m)

○土石流

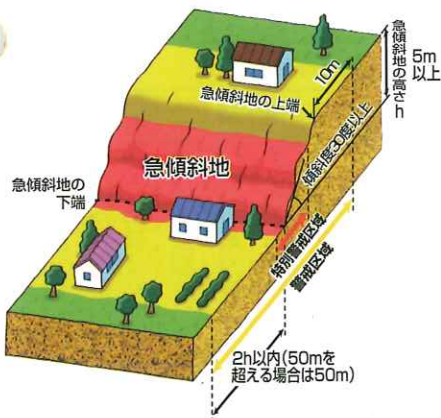
- ・土石流の発生の恐れがある溪流において、扇頂部から下流で勾配が2度以上の区域

○地すべり

- ・地すべり区域(地すべりしている区域または地すべりする恐れがある区域)
- ・地すべり区域の下端から地盤ごと動き出す区域の長さに対応する距離(最大250m)の区域

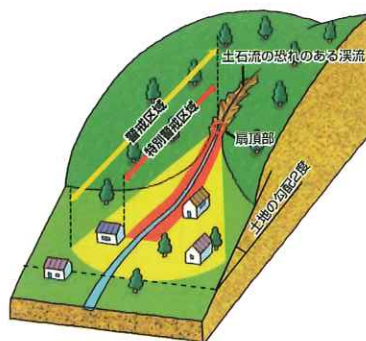
急傾斜地の崩壊(がけ崩れ)

がけ崩れは、急な斜面が大雨や長雨によって緩み、突然崩れ落ちる現象で、避難が遅れがちになります。



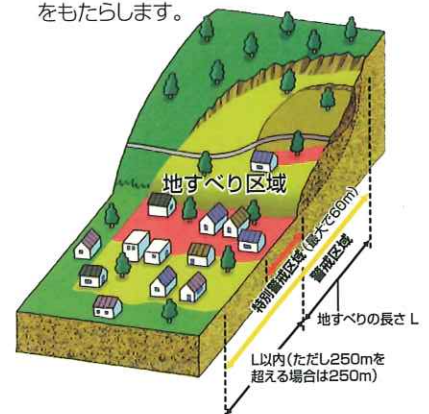
土石流

土石流は、谷や溪流から、土砂や石、木を含んだ濁流が一気に下流へ押し流される現象です。速度が速く大きな破壊力を持っています。



地すべり

地すべりは、広い範囲の地盤がゆっくりと動き出す現象です。速度は緩やかですが、発生すると大きな被害をもたらします。



建設場所南小学校敷地

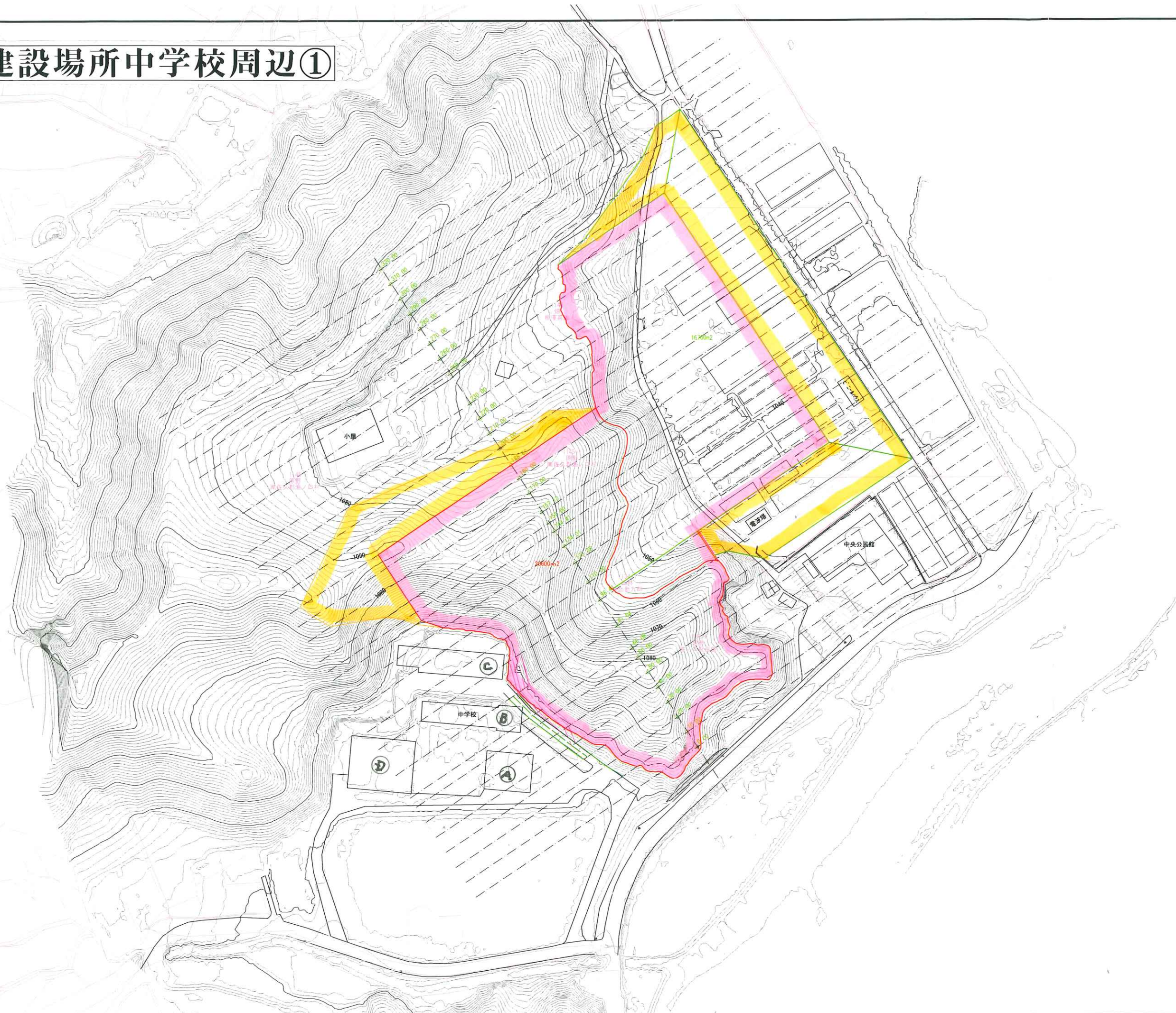
新校舎

0 75 m

- 7 -

1:1500

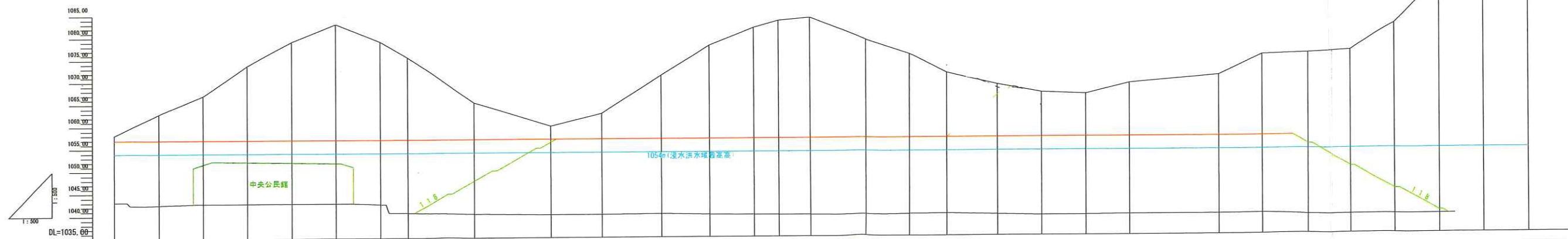
建設場所中学校周辺①



3.73ha

令和6年度 南牧村			
番号	1/13	平面図	縮尺 1:1000
南牧村 大字 海の口			
村長	課長	照査	設計
南牧村役場			
設計会社	管理技術者		
測量会社	照査技術者		
調査会社	主任技術者		
	主任技術者		

建設場所中学校周辺②



浸水想定ライン（中学校敷地）



造成地計画高・全景写真

